

呼吸器外科手術の術前心機能評価方法の比較に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2025年10月22日 ～ 2028年 3月31日

〔研究課題〕

呼吸器外科手術における新ガイドライン(JCS2022)に基づく術前心機能評価の妥当性の検証

〔研究目的〕 肺や縦隔の手術を受ける患者さんでは、手術前に心臓の機能を調べて、手術に伴う心臓の合併症のリスクを予測することが重要です。これまで当科では、血液検査、心臓の超音波検査、運動負荷心電図を組み合わせて心臓のリスクを評価してきました。しかし、2022 年に発表された新しいガイドラインでは、運動負荷心電図の代わりに、患者さんの日常生活での運動能力をお聞きする方法が推奨されています。本研究では、この新しい評価方法が従来の方法と同様に正確にリスクを予測できるかを調べることを目的としています。

〔研究意義〕

この研究により新しい評価方法の有効性が確認されれば、運動負荷心電図という体力的に負担の大きい検査を省略でき、問診中心の評価により患者さんの身体的負担軽減と検査時間の短縮が実現されます。また、より効率的で標準化された術前評価が可能となることで手術の安全性向上と医療資源の有効活用につながり、この研究成果は全国の医療機関における術前評価の改善に貢献し、最終的により多くの患者さんに安全で負担の少ない医療を提供することが期待されます。

〔対象・研究方法〕 2018 年 10 月から 2025 年 3 月までに帝京大学医学部附属病院呼吸器外科で手術を受けた患者さんの診療記録・検査データを用いて実施します。なお、対象となる方の診療に影響を与えることは一切なく、新たな検査や治療は行いません。

〔研究機関名〕 帝京大学医学部附属病院

〔個人情報の取り扱い〕

研究に使用する情報は、個人が特定されないよう加工したうえで扱います。名前、ID などの個人情報はすべて削除され、研究者以外の第三者に提供されることはありません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 氏名 山内良兼 職名 准教授
研究分担者: 氏名 守田静樺 職名 大学院生
氏名 坂尾幸則 職名 教授
所属: 帝京大学医学部外科学講座 帝京大学大学院医学研究科
住所: 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL: 03-3964-1211 (代表)